

令和8年熊本地震における被災市町への応援職員の派遣

令和8年8月3日(13時00分現在)
総務省公務員部

応援職員の派遣状況 (速報であり、数値等は今後も変わることがある。)

被災市町	応援職員派遣団体					
	総括支援団体	活動開始時期	派遣人数	対口支援団体	活動開始時期	派遣人数
熊本市	-	-	-	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、堺市、広島市、福岡市	7月31日	151人
八代市	大分県	7月29日	3人	大分県、福井県、大阪府、岡山県、山口県、長崎県、鹿児島県、沖縄県、北九州市	8月1日	119人
宇土市	福岡県	7月29日	3人	福岡県、滋賀県、京都府、徳島県、香川県	7月30日	35人
宇城市	福岡市	7月29日	3人	福岡市、富山県、石川県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、兵庫県、奈良県、和歌山県、宮崎県	8月1日	175人
美里町	長崎県	7月29日	3人	長崎県	8月1日	16人
氷川町	佐賀県	7月29日	2人	佐賀県、鳥取県、島根県、広島県、愛媛県、高知県	7月29日	57人
6市町	5県市		14人	49都府県市		553人

総括支援団体：被災状況及び現地の応援ニーズの確認、災害マネジメント支援のための専門チーム派遣を行う団体

対口支援団体：避難所の運営・罹災証明書の交付等の災害対応業務を担うマンパワー派遣を行う団体

※ 総括支援チームを派遣している場合は原則として同一団体から対口支援チームを派遣

※ 応援職員派遣団体の都道府県には、域内市町村職員を含む

※ 「-」は調整中の項目

※ 対口支援団体の「派遣人数」は派遣予定人数

令和 8 年熊本地震への対応（8月3日(月) 12:30時点）

1. エネルギー・インフラの状況

被害状況

電力	熊本県で約4.9万戸の停電が発生したが、 31日(金)に高圧線の停電は復旧済み。 低圧線・引込線を原因とする停電 は、連絡いただき次第当日～翌日までの解消を目指す。（九州電力送配電が24時間体制の相談窓口を設置。約1,300名の停電対応体制を維持。このほか、九州域内の約3,800者の電気工事業者が連携して対応する体制を構築。） (九州電力送配電相談窓口 宇土市、宇城市、熊本市南区:0800-777-9436、八代市、氷川町:0800-777-9437、熊本市東区、益城町、嘉島町、御船町、甲佐町、美里町、山都町:0800-777-9435、熊本県電気工事業工業組合相談窓口:096-382-2171)
発電所	余震による停電復旧対応に備え、 引き続き電源車は拠点待機中。 火力発電所※1・原子力発電所※2ともに、運転継続中。 ※1：九電・電源開発保有の発電所、※2：川内①②号機・玄海④号機
都市ガス・LP	都市ガス 八代市で約8,900戸供給停止のうち、約1,650戸で供給再開。市街地北部の区域（約3,000戸）については、新たに導管の損傷個所が多いことが判明した区域（約300戸）を除き、本日3日(月)までの供給再開を目指して作業中。 導管の損傷個所が多いと見込まれる同南部の区域（約5,900戸）は少なくとも1～2週間程度を要する見通し。 事業者にて、要請のあった病院や避難所への移動式ガス発生装置の配備を実施。希望されるご家庭にはカセットコンロを配布。
SS（ガソリンスタンド） ※八代・宇城・氷川	営業中63 （対象：八代市、宇城市、氷川町のガソリンスタンド(73か所その他3か所は閉業。)) 八代の出荷基地からの出荷再開により、通常時の最大4倍の供給力を確保。 ガソリン販売量の制限についても、ほぼすべてのガソリンスタンドで解除。

2. プッシュ型支援

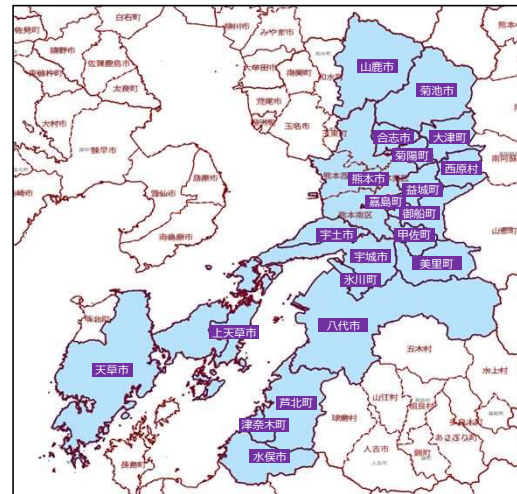
- ・ 業務用エアコンも3か所で47台が稼働済(2か所で14台が設置中)。
循環型シャワーは28台設置済。さらに80台以上を輸送予定。
- ・ 仮設トイレや衛生用品・熱中症対策用品等も、順次熊本の物流拠点に到着。配送トラックも24台まで拡充。
- ・ 八代市・宇城市・宇土市・氷川町で半数を超えるコンビニが営業中。
熊本県南側地域の物流改善に向け、優先的な迂回ルート等をコンビニ各社に伝達し、活用開始

3. 中小企業・小規模事業者への支援

- ◆ **災害救助法の適用**
(熊本県10市10町1村に適用)  ◆ **相談窓口（20か所）を設置**
◆ **資金繰り支援等***を実施
- *①災害復旧貸付等の実施、②セーフティネット保証4号（100%保証）の適用、
③既往債務の返済条件緩和等の対応、④小規模企業共済災害貸付の適用

※ 3日(月)時点で、経産省本省13名・九州経産局4名・九州保安監督部5名、合計22名を熊本県庁・市町の現場へ派遣。

＜災害救助法適用市町村＞



[経済産業省公表] 供給が可能なガソリンスタンドの営業状況について

<https://www.enecho-ss.meti.go.jp/b/enecho/>

令和8年8月3日(月)12:00時点



■インフラ復旧

○OTEC-FORCEの活動

被災状況調査班 5市町 26班派遣(86人)

①宇城市【河川・道路】(本日調査完了予定)

・宇城市小川地区(旧小川町)の被災状況の現地調査

河川班:14河川 道路班:18路線

※応急工事に向け技術支援及び跨道橋1橋(九州自動車道)の被災状況調査

②氷川町【河川】(本日調査完了予定)

・氷川町内5河川での被災状況の現地調査

③八代市【河川・道路】(本日調査完了予定)

・二見川支川下大野川の2次支川4河川)

・泉支所より土砂災害箇所での現地確認

・15橋梁にて被災状況の調査を実施

④甲佐町【道路】(本日調査完了予定)

・土砂災害箇所の現地確認(3箇所)

○直轄施設(河川、道路、港湾など)

(1)高速道路、直轄国道

・高速道路

E3A 南九州道(八代JCT～田浦IC):3区間:道路損壊、橋梁損傷

※日奈久IC～田浦IC:1区間:緊急車両通行可。特に日奈久IC上り線出口のルートが複雑なため
通行時は注意が必要。

・直轄国道(直轄高速除く)

被災による通行止め:なし

(2) 河川

- ・国管理河川では点検が完了し、3水系7河川※91箇所では堤防天端のクラックなどの被害を確認。これ以外の国管理河川は被害無し。
- ・被害を確認した箇所内、250mにわたり堤防の沈下や亀裂、はらみ出しが生じた球磨川堤防で緊急的に応急復旧工事を実施中。その他の箇所は応急対策に順次着手。

(3) 港湾

- ・八代港では、公共岸壁全てが被災し、岸壁背後の段差、液状化、陥没等が発生。
- ・耐震岸壁については29日に応急復旧、コンテナ岸壁については30日に港湾空港技術研究所等の調査官の助言を得て利用可能と判断。それぞれ海上保安庁や海上自衛隊の船舶が着岸し、支援物資の輸送、給水を実施。

OR3号渋滞対策

- ・災害発生時における道路交通の確保と円滑な交通マネジメントの実現のため、関係機関が連携し、九州地方整備局が中心となり「熊本県災害時交通マネジメント検討会(令和8年熊本地震)」を実施。
- ・8月3日午前7時まで八代鏡宇土線(県道14号)の倒壊建築物の撤去が完了し、同時に国道3号(宇城・八代地域)の迂回路として、交通集中の分散を図っています。(迂回路看板により誘導)
- ・渋滞対策として、引き続き、次の対応を行う。①幅広い情報提供(道路規制情報、渋滞情報等について、道路情報板、各機関HP、SNS等により、広く情報提供する。)②関係者間の協力(今後の交通状況に応じて、交通マネジメント検討会で協力し、交通混雑を緩和するための迂回路の設定など、必要な対策を検討する。

〇通れるマップ(高速道等の通行可能情報)

令和8年度熊本地震の通れるマップを国交省HPで公表中

<<URL>><https://www.mlit.go.jp/road/saigai/r8kumamoto/index.html>



国土交通省 熊本河川国道事務所 @mlit_kumamoto · 8月2日

...

【#国道3号 (宇城・八代 地域) における迂回路のご案内】

#令和8年熊本地震により、高速道路や主要幹線道路の通行止めが発生しております。熊本県宇城・八代地域の#国道3号において、交通混雑が発生しているため、#県道14号 への迂回路をご案内します。

qsr.mlit.go.jp/kumamoto/newst...

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和8年8月2日

12時00分 時点

熊本河川国道事務所

西日本高速道路株式会社九州支社

道第1報 国道3号(宇城・八代地域)における迂回路のご案内

令和8年7月28日の令和8年熊本地震により、熊本県内においては、高速道路や主要幹線道路の通行止めが発生しております。

熊本県宇城・八代地域の国道3号において、多くの車両が集中し、交通混雑が発生しているため、県道14号[※]への迂回路をご案内します。

なお、迂回路については、別添図を参考にして下さい。

宇城・八代地域には、災害支援活動の車両が多く入り、一般車両が混在すると、活動に支障が生じることから、一日も早い復旧のため、被災地周辺の一般車両の通過は、控えて頂くようご理解とご協力をお願いします。

※県道14号の一部区間は復旧工事のため片側交互通行
(8月3日(月)7時までの解消に向け熊本県が工事推進中)

<問い合わせ先>

■国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所



技術副所長 山下 修
計画課長 野上 英昭

〒861-8029 熊本県熊本市東区西原1丁目12番1号 電話: 096-382-1111 (代表)



■国道3号(宇城・八代地域)における迂回案内の看板・道路情報板



■被災者支援

○応急給水

・「現地応急給水支援本部」において、国土交通省の現地派遣職員が日本水道協会と連携し、自衛隊等による給水活動とも調整しながら、避難所・医療機関に加え、新たに福祉施設などの重要施設における給水ニーズを把握し、優先度を踏まえ応急給水を実施。引き続き、自衛隊の協力や、巡視船等からの給水により、応急給水の量や頻度を向上。

・給水車 合計100台(国 18台、日本水道協会 73台、民間 9台)

・水資源機構が保有する可搬式浄水装置について設置し、本日試運転開始。

○船舶等による直接的な給水スポットとしての活動

・地方整備局・海上保安庁の船舶による給水・入浴支援の場所・時間等が一目で分かるよう、SNSを活用した情報発信を実施中(毎日更新)。

・八代港において、8/2(日)までに約165トン、本日8/3(月)に約39トンを給水(本日12:00時点)

・三角港において、8/2(日)までに約191トン、本日8/3(月)に約5トンを給水(本日12:00時点)

○入浴支援

・八代港において、8/1(土)から計539名への入浴支援を実施

・三角港において、7/30(木)から計442名への入浴支援を実施

○緊急物資輸送

2次輸送(県→市町村の拠点輸送)は県トラック協会が輸送を手配中。3次輸送(市町村→避難所等)については各自治体が運送事業者のサポートも得ながら対応中。

給水・入浴支援に係る情報提供の強化

- 国土交通省港湾局と海上保安庁は、船舶による給水や入浴等の支援の場所が複数となっている状況を踏まえ、支援の実施場所や時間、支援の内容等の情報について、連携してXを通じ情報発信中。



国土交通省港湾局
@MLIT_Port

フォローする

#令和8年熊本地震を受け、#国土交通省港湾局・#海上保安庁では、#船舶を活用した支援を実施しています。

本日も#八代港、#三角港において#給水、#入浴支援等を行います。

被災地の早期復旧・復興に向けて取り組んでまいります。

x.com/mlit_kyushu_kou
x.com/JCG_10th_RCGH



2026年08月03日 8:00・18 表示



URL : https://x.com/MLIT_Port



【熊本県公式】気になる！くまもと @KumamotoPre_koh・13m
8月2日に八代港・三角港にて給水支援が行われます。



国土交通省港湾局 @MLIT_Port・1h

#令和8年熊本地震の発生を受け、#国土交通省港湾局・#海上保安庁では、#船舶を活用した支援を実施しています。
本日も#八代港、#三角港において#給水支援等を行います。
引き続き、被災地の早期復旧・復興に向けて取り組んでまいります。
x.com/mlit_kyushu_kou...

熊本県Xでもリポストし、情報発信

八代港における給水・入浴支援等実施場所・時間等詳細

2026年8月3日(予定)

	場所	支援の種類	時間	対象	備考	船名(所属)
①	内港地区-4.5m岸壁	給水支援	11:00-17:00	市民向け(飲料水)	給水希望者は容器を持参してください。配布量は1回あたり5リットル程度です。	海輝、海煌 (九州地方整備局)
②	外港地区-14m岸壁	入浴支援	夕方を予定	市民向け		清龍丸 (中部地方整備局)
③	外港地区-10m岸壁	給水支援	00:00~12:00 午後未定	給水車向け(飲料水) 市民向け(飲料水)	給水希望者は容器を持参してください。	かんばい(海上保安庁)
		入浴支援	09:00-11:00 午後未定	市民向け	入浴支援中携帯充電可能。	

三角港における給水・入浴支援等実施場所・時間等詳細

2026年8月3日(予定)

	場所	支援の種類	時間	対象	備考	船名
①	B岸壁	給水支援	10:00-17:00	市民向け(生活用水)	給水希望者は容器を持参してください。	白山 (北陸地方整備局)
		入浴支援	①13:00-15:00 ②15:00-17:00 ③18:00-20:00 ④20:00-22:00	市民向け ①女性 ②男性 ③女性 ④男性	介助が必要な方、お子様単独での利用は困難です。 シャンプー、リンス、ボディソープを利用可能。	
②	新C岸壁	給水支援	00:00-12:30	給水車向け(飲料水) 市民向け(飲料水)	給水希望者は容器を持参してください。	あかいし(海上保安庁)
		入浴支援	09:00-11:30 (シャワーのみ)	市民向け	給水支援中携帯充電可能。	
②	新C岸壁	給水支援	16:00-終日	給水車向け(飲料水) 市民向け(飲料水)	給水希望者は容器を持参してください。	いわみ(海上保安庁)
		入浴支援	17:00-18:30 (浴槽あり)	市民向け	16時~携帯充電可能。	

※ 時間等が変更になる場合がありますので、最新情報は本文にリンクのある九州地方整備局・第十管区海上保安本部のSNS等でご確認ください。

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

令和8年熊本地震に係る災害派遣について

令和8年8月3日
防衛省

概要

- 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。
- 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 昨日（2日）、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。

昨日 （2日） の 自衛隊の 主な活動

【主な活動部隊等】

陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自第42即応機動連隊（北熊本・熊本）、陸自第8特殊武器防護隊（北熊本・熊本）、陸自第8高射特科大隊（北熊本・熊本）、陸自第5地対艦ミサイル連隊（健軍・熊本）、陸自第8飛行隊（高遊原・熊本）、陸自第8施設大隊（川内・鹿児島）、陸自西部方面特科連隊（北熊本・熊本）、陸自第43普通科連隊（都城・宮崎）、陸自第12普通科連隊（国分・鹿児島）、陸自第8通信大隊（北熊本・熊本）、海自艦艇2隻（えんしゅう、くにさき）、空自第8高射隊（高良台・福岡）、空自第2移動通信隊（春日・福岡）、空自第3移動警戒隊（春日・福岡）、空自第7高射隊（築城・福岡）、空自第5航空団（新田原・宮崎）、空自西部航空警戒管制団（春日・福岡）等

【輸送活動】

- 陸自第8後方支援連隊が、福祉施設へのペットボトル飲料水の輸送を実施。

【給水支援活動】

- 昨日（2日）も、八代市や宇城市をはじめとする市町の計35箇所において、給水車83両により、引き続き給水支援活動を実施。

【入浴支援】

＜熊本市＞

- 陸自第8後方支援隊

・ 火の君文化センターにて陸自がシャワーによる入浴支援を、午後6時から午後10時まで実施。

＜宇城市＞

- 海自多用途支援艦「えんしゅう」、海自呉入浴支援隊

・ 三角緑地公園にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後9時まで実施。「えんしゅう」内で洗濯支援、健康相談を実施。

＜八代市＞

- 海自輸送艦「くにさき」、海自佐世保入浴支援隊

・ 八代市の八代岸壁にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後4時から午後9時まで実施。「くにさき」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。キッズスペース設置済み。

＜氷川町＞

- 空自第5航空団、西部航空警戒管制団

・ 氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後4時から午後9時まで実施（男性：1600～1800、女性：1800～2000）

【連絡員の派遣状況】

- 熊本県庁等に、最大13箇所・延べ約42名派遣。

活動の様子（8月2日）



【宇土市】福祉施設へペットボトル飲料水を輸送する隊員



【八代市】海自「くにさき」から陸自給水車への給水



【熊本市】入浴支援



【宇城市】入浴セットの清掃（海自「えんしゅう」）



【八代市】入浴支援と充電利用（海自「ぶんご」※8/1）



【氷川町】空自隊員によるシャワー設置